

労住 今月の催し お知らせ

No83 平成28年3月1日発行
 労住まきの あすなろクラブ
 発行責任者 木村 多加緒

毎週開催	月 曜	火 曜・木 曜	木 曜	金 曜
	あるこう会	プチカフェ 藤	囲碁・将棋	唄の会 (カラオケ)
	9:30~	9:30~11:30	13:00~16:00	13:30~16:00
毎月開催	3月10日(木)	3月12日(土)	3月16日(水)	3月28日(月)
	うどんの日	みんなで歌おう会	和の輪の食事会	映画鑑賞会
	11:30~	13:30~	11:45~	13:30~

うどんの日

3月10日(木)

11時30分~12時30分



和の輪食事会

3月16日(水)

11時45分~



みんなで歌おう会

3月12日(土) 13時30分~15時00分



83

大阪しぐれ 銀座の恋の物語 恋人もいないのに 高原の駅よさようなら
 ここに幸あり 湖愁 さざんかの宿 さんぽ 島人の宝 白い思い出
 砂山 黄昏の銀座 どこかで春が 初恋の人 春風 水色のワルツ
 夕陽の丘 ろくでなし 童神

映画会

3月28日(月)

13時30分~

愛を積むひと

東京の下町で営んでいた工場を閉鎖し、残りの人生を北海道で過ごそうと決意した篤史(佐藤浩市)と良子(樋口可南子)の夫婦。かつて外国人が暮らしていた家を手に入れて暮らす二人だが、仕事一筋だったゆえに篤史は手持ちぶさたになってしまう。そんな彼のために良子は、家を囲む石塀作りを頼む。しかし、良子が以前から患っていた心臓病を悪化させて他界してしまう。深い悲しみに沈む篤史だったが、石塀作りを手伝う青年・徹(野村周平)との交流や、娘・聡子(北川景子)との再会を経て、前を向くようになる。



あすなろクラブの目指すもの

1. 労住まきのハイツの高齢者がいくつになっても 生き生きと暮らせること
2. 年代や体の状況に合わせて参加できるイベントやコミュニティー活動を盛んにすること
3. 住民みんなが笑顔であいさつでき、助け合える 豊かな心を育むこと